

図書館の中に暮らしがある

図書館って何だろう？

漆原宏写真展

ぼくは、図書館がすき

漆原宏の写真は常に生活者本位である。1980年代から20年間の図書館のありのままの姿に図書館の本質を見る。

2020年 11月19日(木) ▶▶ 23日(月・祝)
10時~18時(最終日は15時) 入場無料



漆原 宏 (うるしばら ひろし)
1939年・東京生まれ
1974年・フリーの写真家となる
日本図書館協会会員
著書「地域に育つくらしの中の図書館」(ほるぷ出版1989)
「ぼくは、図書館がすき-漆原宏写真集」(日本図書館協会2013)
「ぼくは、やっぱり図書館がすき-漆原宏写真集」
(日本図書館協会2017) 他

新井総合コミュニティセンター1階会議室 (妙高市上町9-2)

主催：妙高市の図書館とともに歩む会 (問合せ 070-4491-6456 馬場)
共催：公益財団法人妙高文化振興事業団 妙高市図書館 後援：妙高市教育委員会



歩む会ホームページ
<https://ayumu.myoko-web.com>

